

様式第 1 号（第 2 条関係）

年 月 日

（宛先） 三条市長

所在地
申請者 名 称
代表者名
法人番号

固定資産税課税免除申請書

三条市過疎地域の持続的発展のための固定資産税の課税の特例に関する条例第 3 条の規定により、次の固定資産に係る 年度分の固定資産税の課税免除を申請します。

事業	☐ 製造業 ☐ 情報サービス業等 ☐ 農林水産物等販売業 ☐ 旅館業(下宿営業を除く。)	
土地	所在地	
	地 積	m ²
	取得年月日	年 月 日
	施設の建設着手日	年 月 日
	取得価額	円
家屋	所在地	
	構 造	
	床 面 積	m ²
	※上記事業の用に供さない部分がある場合記入	上記事業の用に供する部分の床面積 m ²
	取得年月日	年 月 日
	取得価額	円
機械及び装置	所在地	
	取得年月日	年 月 日
	取得価額	円
	※上記事業の用に供さない部分がある場合記入	上記事業の用に供する減価償却資産の取得価額 円

※ 事業欄は該当する業種に☑してください。

土地、家屋並びに機械及び装置に係る取得価額等の明細

土 地	所在地	事業用建物 建設着 工年月日	土地の 取得面積	土地の 取得価額	事業用 建物 敷地面積	取得年月日
			m ²	円	m ²	
	合 計					
家 屋	所在地	用途構造等 の 区 分	家 屋 の 取得面積	家 屋 の 取得価額	減価償却 開 始 年 月 日	取得年月日
			m ²	円		
	合 計					
機 械 及 び 装 置	機械及び装置の 種類	機 械 及 び 装 置 の 名 称	機械及び 装 置 の 耐用年数	機械及び 装 置 の 取得価額	減価償却 開 始 年 月 日	取得年月日
				円		
	合 計					

必要書類

- (1) 固定資産税課税免除申請書
- (2) 不動産登記事項証明書（土地・家屋）
- (3) 対象家屋の敷地である土地の平面図
- (4) 家屋平面図及び家屋の配置図
- (5) 構築物（償却資産）の配置図
- (6) 請求書の写し（土地、家屋又は償却資産の取得価格及び取得年月日を証する書類）
- (7) 建築工事請負契約書の写し
- (8) 青色申告書の写し（カガミの部分のみ）
- (9) 減価償却資産の償却額の計算に関する明細書の写し
（特別償却を行っていない場合はその理由書も提出）
- (10) 事業所の経歴及び事業の内容を示した書類
（会社の経歴書、パンフレット等）
- (11) 償却資産の機能を説明してある書類や写真等
- (12) 事業内容、導入資産の説明（様式は任意）
- (13) 提出書類チェックリスト
- (14) その他参考となる書類

※旅館業の用に供する対象資産を取得した事業者は、当該資産に係る旅館業営業許可証の写しを提出してください。

制度概要については商工課のホームページをご覧ください。

【過疎法】

	提出書類チェックリスト	チェック
(1)	固定資産税課税免除申請書(3年度分)	
(2)	不動産登記事項証明書(土地・家屋)	
(3)	対象家屋の敷地である土地の平面図	
(4)	家屋平面図及び家屋の配置図	
(5)	構築物(償却資産)の配置図	
(6)	請求書の写し	
(7)	建築工事請負契約書の写し	
(8)	青色申告書の写し(カガミの部分のみ)	
(9)	減価償却資産の償却額の計算に関する明細書の写し	
(10)	事業所の経歴及び事業の内容を示した書類 (会社の経歴書、パンフレット等)	
(11)	償却資産の機能を説明してある書類や写真等	
(12)	事業内容、導入資産の説明(様式は任意)	
(13)	提出書類チェックリスト	
(14)	その他参考となる書類	

(12)事業内容、導入の説明について（記載例）

対象となる事業の概要を把握するために、作成をお願いします。

様式は任意ですが、以下の記載例に沿った内容で作成をお願いします。

【記載例（製造業の場合）】

〇〇株式会社の事業内容、導入の説明について

〇〇株式会社は、令和×年×月から現所在地に工場（既存）を建設して操業を開始。

このたび、主要製品である△△の生産拡大を目的として既存の工場の隣に新たな別棟の工場を建て、生産設備等を取得したものである。

なお、新設工場の敷地である土地は以前より所有していたものであるため、今回課税免除の対象とならないものである。

同社の主要製品は以下のとおり。

- ・△△…工場機械の◆◆部分に使われる部品であり、◆◆関係の会社に出荷している。
- ・□□…◇◇という名称の商品に加工し販売している。

《ポイント》

- ・具体的にどのような事業を行っているのか。
- ・課税免除の適用を受けようとする資産は、いつ頃、何のために取得したものか。（新設なのか、生産拡大のための増設なのか、新たな製品を生産するための新設備の導入なのか等）簡潔に記載してください。

- ・取得した家屋、償却資産がそれぞれ、どのような用途に使われるか、事業に必要な不可欠であることがわかるように記載してください。

家屋…何をする建物か（〇〇製造する工場、従業員の休憩室、製造に係る事務を行う事務室等）

償却資産…どのように使用するか。（製品◆◆の研磨を行う。これにより××が向上する等）

※このほかに、製品の生産工程等事業内容がわかる資料の添付があると大変助かります。（パンフレット、ホームページ上での該当部分を印刷したもの等）